



国際ロータリー会長 ロン D・バートン
 第2730地区ガバナー 大迫三郎
 鹿児島市内分区ガバナー補佐 有村茂樹・飯野和男

第2730地区 鹿児島サザンウインドロータリークラブ

事務局・例会場 鹿児島東急イン
 〒890-0053 鹿児島市中央町5-1-9F
 TEL 090-5295-2736
 FAX 099-251-5290
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 Eメール kswrc@po5.synapse.ne.jp

2013~2014年度
 会 長 庄司 教克
 会長エレクト 国師 博久
 幹 事 松藤いずみ
 編 集 会報・広報委員会
 HP <http://www.ri2730.org/southern/>

第780回例会 2013年(平成25年)12月5日(木) 本日のプログラム「年次総会」

Vol.18-21

前回第779回例会(11/28(木))の報告 於:東急伊

【会長アドレス】会長 庄司教克

早いもので、クラブ総会の1週間前の例会になります。後ほど、クラブ細則第3条第1節に則り、国師会長エレクトから来週の総会で投票に付せられる次年度副会長、幹事、会計、SAA、及び7名の理事の氏名を発表いただきます。どうぞ宜しくお願いいたします。

さて、昨日はノーベル賞創設記念日でありましたので、前年度のRI会長の田中作次さんのお話の中から提唱者であるアルフレッド・ノーベルのストーリーをご紹介します。

今日、ノーベル賞は、文学、医学、科学、そして平和の分野で最も権威のある賞です。私たちがノーベルの名前を見れば、素晴らしい功績を想像し、また、平和を連想します。しかし、ノーベル自身は、必ずしもノーベル賞から想像されるような人物であったわけではありません。彼は生前、平和構築者だったわけではなく、政治家でも、作家でも、医師でもありませんでした。彼は実際のところ、人類を助けるようなことはありませんでした。ノーベルが兵器製造者であったと知る人はあまりいません。彼はダイナマイトの発明者です。爆薬を製造し、販売することで、巨万の富を築きました。では、どのようにして、ノーベル賞の設立に至ったのでしょうか。それは、偶然の出来事から始まりました。ノーベルの兄が亡くなった時のことです。フランスの新聞社がこのニュースを取り間違えて、「死の商人、死す」とノーベルの死亡記事を掲載してしまいました。ノーベルにとっては、これが類いまれな機会となりました。ほかの人が自分のことをどう思っているのか、自分が世界に何を残したのかを知ることができたのです。この経験が彼の人生を変えました。彼は、自分が発明家であり、ビジネスマンであると考えていました。しかし、ほかの人はそのように考えていませんでした。もっと違った功績を残したいと思うようになったノーベルは、自分が死ぬまでに何か新

たな功績を残そうと努め、自らの遺書を書き換えました。そして、ノーベル賞が設けられ、彼の資産でこの賞が運営されることになったのです。私たちの多くは、自分が死んだ後に何が残るかを知ることにはないでしょう。しかし、自分のベストを尽くし、世界をこれまでよりも良い場所にするチャンスがあります。私たちは、毎日さまざまな勉強をします。今日は、どんなふうに過ごそうか。何を優先にしようか。自分のために、また、ほかの人のために生きるか。自分が楽しいと思うことにエネルギーを注ぐか。みんなにとって最善のことをすべきか。私は、ほかの人の役に立つことが、人生でいちばん大切なことだと考えます。これは、ロータリーを通じて学んだことです。人生ではいろいろな方法で喜びが得られます。しかし、ほかの人々を助けることで得られる喜びがいちばんです。人を助けることで、自分も幸せになります。超我の奉仕は、単なる言葉ではなく、生き方を表しています。私たちがいかに生きるかを教えるものです。と仰っています。

私たちも同じロータリアンです。人のために、お客様のために、社会のために、家族のために役に立つ事がないかを意識して実践していきましょう。

【会務報告】幹事 松藤いずみ

①地区大会時講演の収録DVDが届いています。

【ロータリー財団寄付目標達成者】11/28 濱田一郎君

【米山記念奨学会寄付】11/28 国師博久君



次年度理事・役員を発表される国師会長エレクト



会員数50名が目標。推薦をお願いします。佐藤部門長

2013~2014年度 国際ロータリーのテーマ 「ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を」

クラブテーマ 「ロータリーを学び、奉仕の心を高めよう！」

【ニコニコBOX】

◆庄司教克君

川原さん、会社創立40周年おめでとうございます。またロータリー財団と米山記念奨学会に多大な寄付をいただき、有難うございました。

◆川原篤雄君

H25. 11. 22 (金) 当社40年の節目の会に出席賜り、ありがとうございました。感謝です。

◆西孝一君

ポロポロのピアノを新品以上の家宝にいただいた松田さんにニコニコします。

◆平田宗興君

日本フィルのプレコンサートのご案内です。
12月8日(日) 14:30「ポルトカーサ」くつろぎコンサート 20:00「プラスリー天」(099-219-1885 照国神社横) 交流会一人3,500円 以上宜しくお願いします。

◆木場正人君

川原さんの40周年記念おめでとうございます。昨日は、小山田さんの紹介の講演会、有難うございました。大変恵まれた環境にいることに感謝します。

◆鈴木厚司君

朝風呂会の後に梅木さんの畑で芋掘りを体験しました。程良い筋肉痛とたくさんの安納芋と大根などを頂き感謝です。ありがとうございました。

《ニコニコBOX累計額 ¥174,000-》

【プログラム】 会員卓話 濱田一郎君・松藤いずみ君

松藤いずみ君:

私が自分のお店を立ち上げましてから、25年になろうとしています。きっかけは産後、子供を託児所に預けたくなかったからでした。仕事はお客さまの大事な家族である犬や猫をお預かりして優しく愛情を持って世話させていただいています。昔と比べると、犬猫との関わりあい方も変わり一方的な愛情の対象ではなく、心が通じ合う関係に変わってきました。



犬や猫は人間にとって最高のパートナーになり得ますが、そこに行きつくまでは色々な困難もあります。一度縁あって飼いはじめたら最後まで責任を持って飼っていただきたいと思っています。このような機会を下さり25年を振り返る事が出来ましたことに感謝申し上げます。

濱田一郎君:

口腔内の環境は、自身の健康に大きくかかわっています。80歳で歯牙の残存数の平均が、26本のスウェーデン。片や、9本という日本。2003年の時点でスウェーデンの国民の80%以上が年間1回以上、歯科医療施設で定期的に口腔内メンテナンスを受けています。同じ時期、日本は、3%と先進国中、とびぬけての最下位。

いくら歯科医ががんばったところで悪くなってからの治療となると時間もお金もかかるうえにオリジナルの歯も残せなくなります。いつまでも元気なロータリアンであるために定期的な口腔メンテナンスをお勧めします。



会社創立40周年記念としてロータリー財団と米山記念奨学会へ寄付された川原会員へロータリー財団より感謝状、及びクラブより感謝状の贈呈



次回(第781回)例会のお知らせ

期 日: H25年12月12日(木) 12:30~13:30

場 所: 東急イン2F

プログラム: 有村茂樹ガバナー補佐訪問

会員卓話 小山田吉治君・梅木安子君

《RCCサザンフレンズ例会のお知らせ》

日時: 12月21日(土) 13:00~14:00

場所: 上荒田町公民館(上荒田24-7)

* 12月、1月は研修・広報部門(会員研修、会報・広報委員会)の方々、出席をお願いします。

出席報告

例会日	会員数	出席数	出席率%
第779回11月28日(木)	47	30	63.83
第777回11月14日(木)訂正	47	43	91.49

市内他RC例会プログラム

- ★は記帳受付有り (ホームクラブ 例会場)
- 鹿児島RC 12/6(金) R財団委員会卓話 赤塚晴彦様
伊藤R財団委員長 (山形屋)
- 中央RC 12/9(月) 飯野ガバナー補佐訪問
「年次総会」 (山形屋)
- 東南RC 12/10(火) 会長幹事半期を終えて (サロイナル)
- 城西RC 12/10(火) 年次総会 (東急イ)
- 南RC 12/11(水) 年次総会 ガバナー補佐訪問 (サロイナル)
- 西RC 12/11(水) 年次総会 (山形屋)
- 西南RC ★12/11(水) 家族忘年会 19:00~ (ゆうづき)
- 東RC 12/12(木) 年次総会 (山形屋)
- 北RC 12/12(木) クラブ協議会 (レプラント)